

CSP通信 vol.17

第40期のご報告 2011年3月1日—2012年2月29日 証券コード:9740



代表取締役 執行役員社長
鎌田 伸一郎

株主の皆さんにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2012年5月24日付で、代表取締役社長に就任いたしました鎌田 伸一郎でございます。創業50周年に向け、新たなる中期経営計画をスタートさせた年に社長の責を担うことになりました。身の引き締まる思いですが、社業の発展のため、全力で取り組む決意です。

Q 第40期の業績についてお聞かせください。

日本経済は、震災の影響による景気低迷からの回復の兆しも一部見られましたが、懸念すべき課題も依然として多く、不透明な状況が続いています。警備業界におきましても、震災の影響などの社会不安を背景に、安心・安全を求める意識は高いのですが、企業のコスト圧縮や個人消費の低迷などにより、同業他社との受注競争が激化する大変厳しい事

創業50周年に向かって、次代へ 羅針盤として新中期経営計画 ～筋肉質で競争力のあるパワフルな企業

業環境におかれています。

当期は、この3年間進めてきた中期経営計画「CSPニューパワーアップ計画」の最終年度になりました。お客さま価値の創造を基本とし、ソリューション型営業の強化や新しいニーズに対応した警備サービスの開発・提供など、CSPブランド力の向上に一層努めるとともに、年間キャンペーンを通じたホームセキュリティの拡販にも力を入れました。その結果、常駐警備、機械警備、運輸警備につきましては堅調に推移しましたが、工事・機器販売につきましては、前年度に比べ大型案件の減少等もあり、セキュリティ事業の売上高は389億6千万円(前年度比1.4%減)、営業利益は8億98百万円となりました。ビル管理・不動産事業につきましては、大型の賃貸用オフィス・マンション複合ビルの取得をおこなったため、売上高は9億83百万円(同58.7%増)となりましたが、取得に伴う一時的な諸経費や減価償却費の増加等もあり、営業損失26百万円となりました。この結果、当連結会計年度におけるグループ売上高は399億43百万円(同0.5%減)となり、営業利益は8億71百万円(同30.4%減)、経常利益は10億63百万円(同27.7%減)、当期純利益は4億78百万円(同

の躍進の基盤を構築していくための 「CSPパワフル50計画」がスタートしました。

グループへ～

32.6%減)となりました。

Q 創業50周年に向けスタートした新中期経営計画 「CSPパワフル50計画」の解説をお願いします。

経済・社会環境は一段と厳しさを増し、すでにマーケットは縮小に向かい、今後はさらに価格破壊も含めたさらなる競争の激化、再編が進むことが予想されます。

こうした中、お客様の信頼とご期待に応え、創業の理念(会社に関係する全ての人々の幸福を追求する)を実現するために、これまで以上に夢と活力のあるパワフルで競争力のある企業グループとなることが最も重要であると考えます。そのためには、これまで進めてきた「お客様価値の創造」にさらに磨きをかけるとともに、仕事の仕組みをあらゆる面で見直し、効率・信頼性のさらなる向上を図る様々な改善・改革にチャレンジする必要があります。

5年後の創業50周年を見据えて新たに策定した新中期経営計画「CSPパワフル50計画」は、これらを実現するための具体的な計画・施策を取りまとめたものです。従前の事業領域に加え、画像・IT・通信技術を駆使した新たな警備システムの開発、鉄道会社に強い当社の強みを活かして、ターミ

ナル駅などの警備システムの革進にも積極的に取り組んでいくことを考えています。更に、他業種とのアライアンスの強化やM&Aの推進等により、計画最終年度となる第45期には連結売上高500億円を目指します。

初年度となる41期は、主力商品として、画像システムを活用した新しい警備システムの拡販に加え、鉄道会社全般に対する営業の強化、マンション向け商品の拡販等を進めていきます。また、コンタクトセンターやライフサポートサービス「ユアライフ」などの周辺サービス、高齢者の生活リズムを見守るサービスなどの拡充にも努めています。

Q 最後に、株主・投資家の皆さんに メッセージをお願いします。

新中期経営計画「CSPパワフル50計画」の具体的な施策を1つひとつを着実に実施することを通じ、企業価値を高めることが、株主・投資家の皆さんのご負託に応えることと考えております。

当社の社訓にある「脈々たる創意」の精神のもと、社員全員で取り組んでまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



CSP
パワフル
50計画

“筋肉質”で“競争力”のある
パワフルな企業へ

基本方針

お客さま

お客さまの信頼とご期待に
応えるパワフルなグループ

株主

株主のご期待に応え
成長し続けるグループ

社員

働き甲斐があり
人材豊富なグループ

当社は、5年後の創業50周年を見据えた新
中期経営計画「CSPパワフル50計画」を策
定しました。前計画「CSPニューパワー
アップ計画」と同様に、「お客さま」「株

343
第

CSPパワーアップ計画

品質もコストも

- ◎品質のさらなる向上と安定化への取り組み
- ◎お客さまニーズに適した新商品を競争力のあるコストで提供する
- ◎グループ総合力の強化

更なる企業価値向上へ

- ◎コンプライアンスの強化 ◎効率的な経営体制の構築
- ◎新事業領域への挑戦

業界トップを目指して

- ◎多様な人材育成 ◎モチベーションの向上
- ◎勤務環境の整備

主」「社員」のステークホルダー三者を軸とした基本方針を柱に、5年間で取り組むべき課題を明確にし、コスト競争力のある筋肉質でパワフルな企業を目指してまいります。

億円 ⇒ 399億円
35期～第40期

402億円
第41期
(予想)

売上500億円
(目標)

第45期
(創業50周年)



CSPニューパワーアップ計画

CSPパワフル50計画

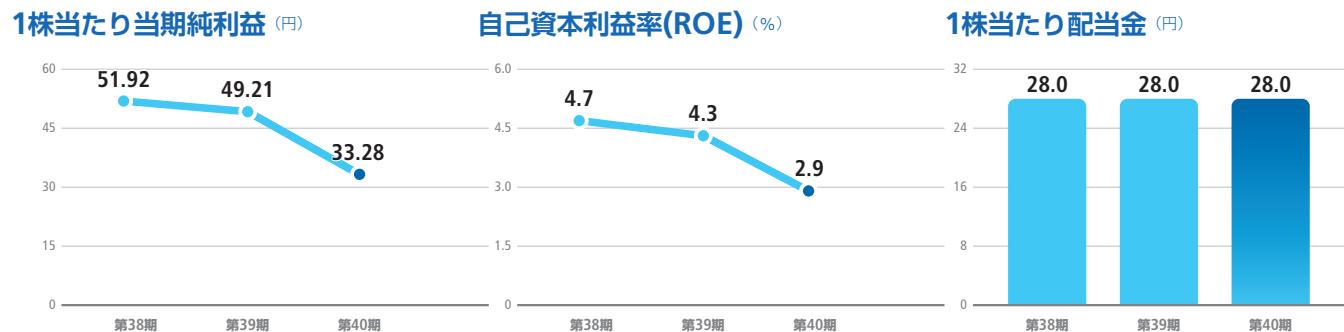
決算のポイント

外部環境(震災等)の影響により減収減益決算

当期売上高 大型案件の減少により工事・機器販売が減収

営業利益 震災対応等に伴う人件費増、不動産取得による諸経費増により減益

当期純利益 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額
及び子会社の震災に伴う諸経費などを特別損失に計上し減益



連結貸借対照表（要旨） (単位：百万円)		
	当 期 平成24年2月29日	前 期 平成23年2月28日
資産の部		
流動資産	15,362	15,683
固定資産	18,483	15,914
有形固定資産	9,088	6,742
無形固定資産	1,106	768
投資その他の資産	8,288	8,403
資産合計	33,845	31,598
負債の部		
流動負債	11,575	11,149
固定負債	5,468	3,702
負債合計	17,044	14,851
純資産の部		
株主資本	14,751	14,723
資本金	2,924	2,924
資本剰余金	2,784	2,784
利益剰余金	9,437	9,362
自己株式	△ 393	△ 346
その他の包括利益累計額	1,957	1,935
その他有価証券評価差額金	1,970	1,951
繰延ヘッジ損益	△ 12	△ 15
少数株主持分	92	87
純資産合計	16,801	16,746
負債純資産合計	33,845	31,598
1株当たり純資産（円）	1,162.17	1,153.92

連結損益計算書（要旨） (単位：百万円)		
	当 期 自平成23年3月 1日 至平成24年2月29日	前 期 自平成22年3月 1日 至平成23年2月28日
売上高	39,943	40,139
売上原価	32,300	32,115
売上総利益	7,643	8,023
販売費及び一般管理費	6,771	6,771
営業利益	871	1,251
営業外収益	297	294
営業外費用	106	75
経常利益	1,063	1,470
特別利益	2	9
特別損失	145	111
税金等調整前当期純利益	920	1,367
法人税、住民税及び事業税	439	621
法人税等調整額	△ 0	16
少数株主損益調整前当期純利益	481	—
少数株主利益	3	19
当期純利益	478	710
1株当たり当期純利益（円）	33.28	49.21

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨） (単位：百万円)		
	当 期 自平成23年3月 1日 至平成24年2月29日	前 期 自平成22年3月 1日 至平成23年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,471	2,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,251	△ 1,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	973	△ 669
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 806	88
現金及び現金同等物の期首残高	4,580	4,425
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	66
現金及び現金同等物の期末残高	3,773	4,580

常駐警備

業務内容

商業ビル、オフィスビル、ホテル、テレビ局、JRの駅、工場、研究所など、さまざまな施設での立哨、監視、巡回、出入管理、受付、要人警護

概況

お客様の業績不振に伴う警備の縮小などもありましたが、前年度の10月から開始した大型警備および震災復興に伴う臨時警備などが寄与し、売上高は前連結会計年度比1.0%増となりました。

運輸警備

業務内容

指定の場所に、現金・貴重品などをお届けすると共に、現金管理に伴う付加サービスも提供

概況

集配金・精査サービスの向上に注力した結果、売上高は前連結会計年度比1.1%増となりました。

機械警備

業務内容

オフィスビルや個人邸などにおける防犯・防火の監視からマンションなどの設備異常に対する一次対応などの警備サービス

売上高

206.4億円

前期比 ↗ 1.0%UP

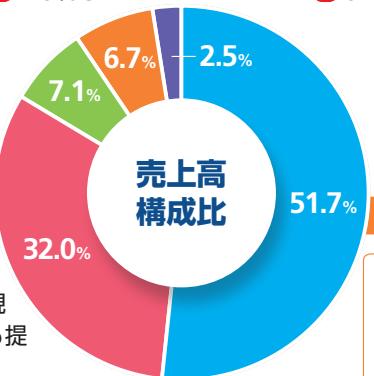
売上高

127.8億円

前期比 ↗ 0.7%UP

概況

ホームセキュリティの拡販や安否確認サービス等に注力してまいりました。震災による解約・休止等の影響があったものの、機械警備契約の大口譲受などが寄与し、売上高は前連結会計年度比0.7%増となりました。



工事・機器販売

業務内容

入退室管理システムや防犯カメラシステムなど警報装置の設置工事、販売

売上高

26.8億円

前期比 ↗ 1.1%UP

売上高

28.3億円

前期比 ↘ 23.8%DOWN

概況

大型案件が減少したこともあり、売上高は前連結会計年度比23.8%減となりました。

ビル管理・不動産

業務内容

清掃業務や電気設備保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸

売上高

9.83億円

前期比 ↗ 58.7%増

概況

当期3月に取得した賃貸不動産による売上が寄与したこともあり、売上高は前連結会計年度比58.7%増となりました。

毎日のみまもりに「いざというときの駆けつけ」の安心をプラス!

CSPみまもりアシスト



SoftBank
SoftBank 101HW
「みまもりホームセキュリティ」
ご加入者様専用サービス

頼れる**安全感**

選べる**プラン**

気軽な**低価格**

サービスの概要

「みまもりホームセキュリティ」から異常を検知するメールを受信したお客様が必要に応じてCSPに電話にて出動を要請することができるサービスです。駆けつけた警備員は状況を確認、可能な範囲で一時対応を行い、結果をお客様へご報告します。ご契約の際には、CSPステッカーを1枚貸与します。



CSPみまもりアシスト 料金

鍵のお預かり有り／無しがお選び頂けます

鍵お預かり無しプラン ご自宅外周付近の状況確認

▶ 525 円／月

出動料(1回につき)

5,775 円／回

鍵お預かり有りプラン ご自宅内外の状況確認

▶ 840 円／月

①「みまもりホームセキュリティ」は、ソフトバンクモバイル株式会社のサービスです。ご利用に際しては、ソフトバンクモバイル株式会社との契約が必要です。
②「CSPみまもりアシスト」の契約は、お客様とセントラル警備保障株式会社との直接契約になります。

価格はすべて税込み価格です。

外出先で、異常があったことを
知らせるメールを受けたけれど
すぐに帰ることができない…

»»» CSPに出動を要請 «««



すぐに駆けつけることができない
お客様に代わって、警備のプロが出動し
状況の確認と必要に応じた一次対応を実施します。

一人暮らしの娘さんの家で、異常が
あったことを知らせるメールを受けた
けれどすぐに行くことができない…



状況確認

一次対応

緊急連絡先
に報告

報告書投函



平成24年2月29日現在

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	14,816,692株
株主数	4,923名

大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
東日本旅客鉄道株式会社	3,704	25.8
株式会社もしもしホットライン	726	5.0
セントラル警備保障社員持株会	616	4.3
三井物産株式会社	445	3.1
セントラルセキュリティリーグ持株会	381	2.7
住友商事株式会社	362	2.5
株式会社三井住友銀行	310	2.2
株式会社みずほ銀行	303	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	258	1.8
東洋テック株式会社	229	1.6

(注) 1.持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。
2.持株比率は、自己株式（439,108株）を控除して計算しており、
小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



会社概要

商 号	セントラル警備保障株式会社 CENTRAL SECURITY PATROLS CO.,LTD.
創 業	1966年3月10日
設 立	1972年4月19日
資 本 金	29億2,400万円
従 業 員 数	3,675名

役 員

平成24年5月24日現在

取締役会長	白川 保友		
代表取締役執行役員社長	鎌田 伸一郎		
取締役専務執行役員	小澤 駿介		
取締役常務執行役員	眞壁 純夫	古屋 正仁	中野 豊
取締役執行役員	小俣 力男	横塚 厚	
取締役顧問	武居 澄男		
常任監査役	久須美 康博		
監査役（社外）	横山 泰和	吉村 真琴	後藤 啓二
専務執行役員	大塚 静夫	近藤 一彦	
常務執行役員	山根 温海	渡辺 幸彦	保坂 良春
執行役員	中村 敏郎	池田 克義	竹元 修
	佐々木 明信	岡本 宏	堀場 敬史

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	公告の方法	当社のホームページに掲載する。 http://www.we-are-csp.co.jp/	(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
定期株主総会	毎年5月開催				
基準日	期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 每年8月31日 そのほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日	株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関 株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	(電話照会先) (インターネット ホームページURL)	0120-176-417 http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

CSPが中心となり、信頼のネットワークで安心をお届けします。

CSPでは、主要な拠点都市に事業部、支社を配置すると共に、1992（平成4）年に各地の優良警備会社と提携する「セントラルセキュリティーリーグ（ CSL ）」を結成し、品質の良い警備サービスを全国にご提供する体制を整えています。

当初13社だった会員会社も年ごとに増えて、北海道から沖縄まで現在、CSPを含め32社を数えるまでになり、営業の相互協力、営業情報の交換、技術・警備勉強会、役員会など活発な活動を展開しています。



- 東京研修センター
- 関西研修センター
- 札幌支社
- 仙台支社
- 埼玉支社
- 千葉支社
- 東京システム事業部
- 東京事業部
- 多摩支社
- 東京警送事業部
- 中央事業部
- 横浜支社
- 三島支社
- 名古屋支社
- 京都支社
- 大阪事業部
- 神戸支社
- 広島支社
- 福岡支社
- 福島営業所
- 高崎営業所
- 熊谷営業所
- 埼玉営業所
- 秋葉原営業所
- 荻窪営業所
- 神奈川営業所
- 湘南営業所
- 浜松営業所
- 滋賀営業所
- 岡山営業所

セントラルセキュリティーリーグ(CSL)会員会社

- セントラル警備株式会社
- 株式会社ホクタ
- 津軽警備保障株式会社
- 日本連合警備株式会社
- 北上ビレッジ株式会社
- 東洋警備保障株式会社
- ユーアイ警備保障株式会社
- 株式会社セイロン東北
- 新安全警備保障株式会社
- 東亜警備保障株式会社
- 群馬警備保障株式会社
- 富士総業株式会社
- 株式会社トーノーセキュリティ
- イセツ株式会社
- 和歌山警備保障株式会社
- 中央警備保障株式会社
- 株式会社山陽セフティ
- 北陽警備保障株式会社
- 株式会社中国警備保障
- 東洋警備保障株式会社
- 四国警備保障株式会社
- 株式会社フジセキュリティ
- 株式会社エフティオー
- 第一警備保障株式会社
- 株式会社ふよう長崎
- 日本連合警備株式会社
- 企業警備保障株式会社
- 全國警備保障株式会社
- 全島警備保障株式会社

関東近郊各社



インターネットホームページ

<http://www.we-are-csp.co.jp/>

【メール配信サービス】

最新情報をメールで配信しております。

上記ホームページ上の「会社・IR情報」にアクセス。

左中段にある「メール配信サービス」をクリックし、開いたウインドウで必要事項を入力し、送信して下さい。

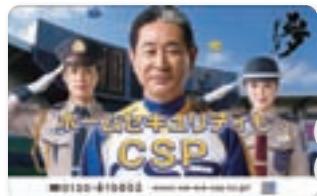
①「会社・IR情報」をクリック

②会社・IR情報ページで
「メール配信サービス」をクリック



株主優待制度のご案内

星野仙一氏サイン入りCSPオリジナル図書カード (1枚500円相当)



対象株主 毎年2月末日及び8月31日現在の実質株主名簿に記載された
100株以上の株式を保有する株主に贈呈いたします。

優待基準

保有株式数	贈呈枚数
100株以上～1,000株未満	1枚 (500円相当)
1,000株以上～10,000株未満	2枚 (1,000円相当)
10,000株以上	10枚 (5,000円相当)

贈呈時期

2月末日現在の対象株主には5月下旬、
8月31日現在の対象株主には
10月下旬に送付予定です。

サイズ：ヨコ85.5mm×タテ53.5mm

CSP

セントラル警備保障 株式会社